取扱説明書 ―― 高調波ガイドライン適合品 ―― 保管用

蛍光灯ペンダント

（一般屋内専用）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終りましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品　名	適合ランプ	適合電線	使用電圧/周波数
PF-2345	蛍光ランプ　FHF32W×1	VVFケーブル ø1.6, ø2.0	AC100V(±6%)　50Hz/60Hz
PF-2346	蛍光ランプ　FHF32W×2		
PF-2347	蛍光ランプ　FHF32W×2		

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び傷害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⊘　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱いの注意

⚠警告

一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

ボルト吊り専用器具です。それ以外の取り付け方はできません。
★器具の落下による、器具その他の破損やケガの原因となります。

次のような場所には取り付けないでください。
○傾斜天井および天井面以外の場所　○補強剤のない場所への取り付け
○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け　○凹凸のある面には取り付けないでください。
★いずれの場合も器具の落下による、器具その他の破損やケガの原因となります。
○サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「ケガ」の原因となります。

ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

エアコンの吹き出し口の近くに設置しないでください。
★器具がゆれて破損する原因となります。

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⚠注意

AC100V専用です。必ずAC100Ｖの電源で使用してください。
**★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
低い電圧で使用すると、不点灯やチラつきなどの不良点灯状態になります。また、器具の故障の原因となります。**

この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発熱や発火の原因となります。

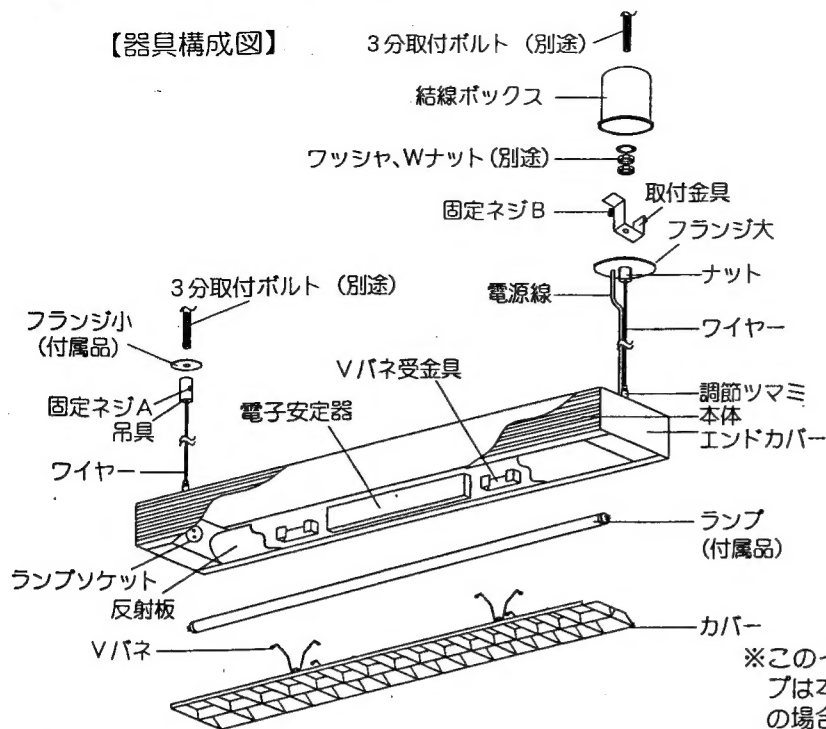
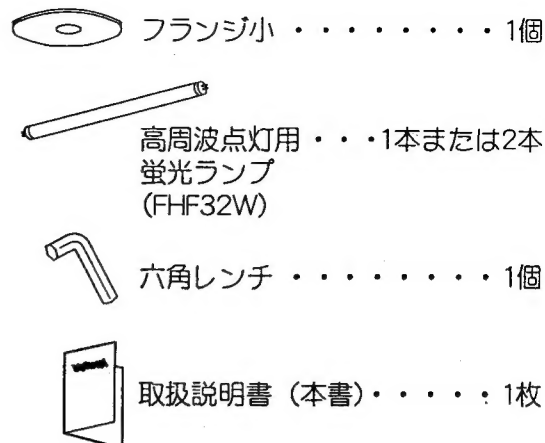
調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯（チラつきや立ち消えなど）や調光器、照明器具の故障の原因となります。

温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★器具カバーの変形や火災の原因となります。

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

ラジオ・テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離して使用してください。
★雑音や誤動作の原因となります。

ヒビの入ったカバーや、一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

各部の名称
(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

※このイラストはルーバータイプで描かれてますが、パネルタイプは本体上にもパネルが追加される以外構成は同じです。2灯用の場合はランプは2本です。

取り付け場所の確認

⚠ 警告 ❗ 器具の取り付けは、重量の耐える所に説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「ケガ」や火災、感電事故の原因となります。

●器具を取り付ける前に

1.天井切込穴および取付ボルト位置を確認してください。

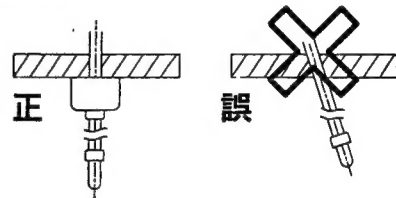
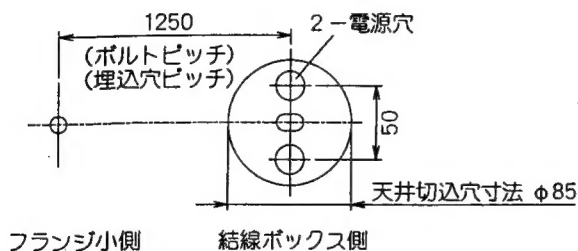
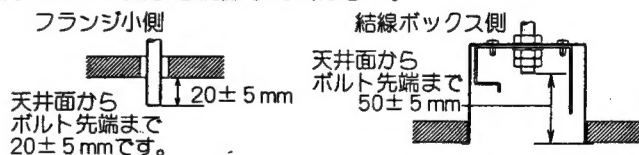
■取付ボルトピッチと天井切込穴寸法

1250
(ボルトピッチ)
(埋込穴ピッチ)
2－電源穴
50
天井切込穴寸法 φ85
フランジ小側
結線ボックス側

2.取付ボルトはレースウェイなどを使用して必ず垂直に降ろしてください。

正　誤

3.取付ボルトの長さを調節してください。

フランジ小側
20±5mm
天井面からボルト先端まで20±5mmです。

結線ボックス側
天井面からボルト先端まで
50±5mm

取り付け方　⚠注意　❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警告 ❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「ケガ」や火災、感電事故の原因となることがあります。

●器具を取り付ける前に

ナットをゆるめフランジ大をはずし結線ボックスの取付金具内の固定ネジBをゆるめて、取付金具をはずします。カバーを下図のようにはずし、ランプをはずしてください。

1. 結線ボックスを取り付けます。

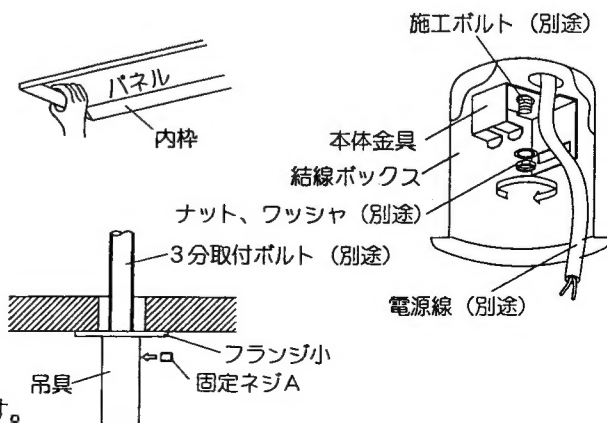
①電源穴より電源線を引き込んでください。

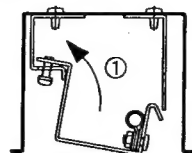
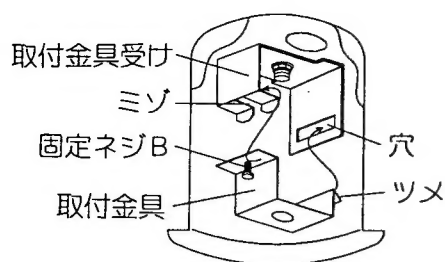
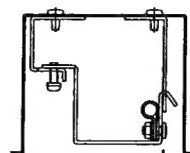
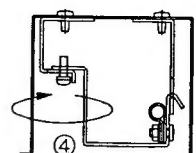
②結線ボックスを3分取付ボルト(別途)に通し、
Wナット、ワッシャーで確実に締め込んでください。

2. 吊具を固定します。

①3分取付ボルト(別途)にフランジ小を入れてから
吊具を通します。

②固定ネジAを付属の六角レンチを使用して確実に固定します。

3. 取付金具を取り付けます。

取付金具受け
ミゾ
固定ネジB
穴
ツメ
取付金具

あらかじめ固定ネジBを緩めておきます。

①取付金具受けのミゾに沿って取付金具の固定ネジBを引っかける

②取付金具のツメを穴に押し込んで引っかけます。

③取付金具を下に引きながら、
④固定ネジBを確実に締め付けます。

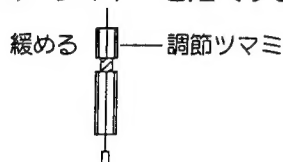
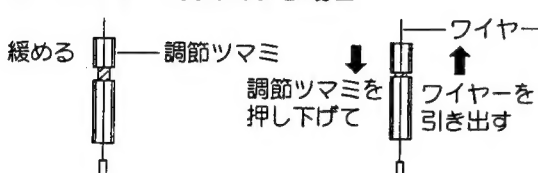
4. 電源線を接続します。

電源線の被覆をむいて口出し線と接続してください。

その際、D種（第3種）接地工事を行ってください。

★不良の場合、感電・漏電の原因となります。

a) ワイヤーを短くする場合

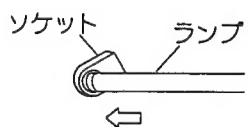
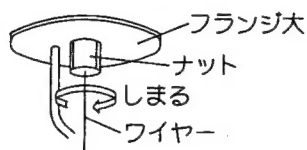
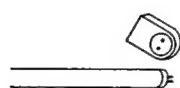
緩める
調節ツマミ

b) ワイヤーを長くする場合

5. ワイヤーとコードの長さを調節します。

a) ①調節ツマミを緩めます。
a) ②ワイヤーを器具内に押し込みます。
a) ③調節が終わったら調節ツマミを最後まで締め込みます。
　余ったワイヤーは本体に収めてください。
a) ④余ったコードはフランジ内に収めてください。

b) ①少し余裕を持たせてコードをフランジから引き出します。
b) ②調節ツマミを締めます。
b) ③調節ツマミを押し下げて、ワイヤーを引き出します。
b) ④調節が終わったら調節ツマミを最後まで締め込みます。

⚠ 注意 ❗ 器具が水平になるように調節してください。
★器具落下の原因となります。

6. フランジ大をセットします。

フランジ大を押し上げナットで固定します。

①ランプを押し込む

②ランプを装着。

7. ランプをセットします。

①片方のソケットにランプを差し込んでください。

②押し込んだ反対側のランプからセットしてください。

⚠ 注意 ❗ ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れて「ケガ」をする恐れがあります。

上図器具はルーバータイプですが、パネルタイプも同様です。

8. カバーを取り付けます。

①カバーのVバネを4箇所取付部に引っ掛けてください。

②カバーを上に押し上げてください。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

お手入れについて　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

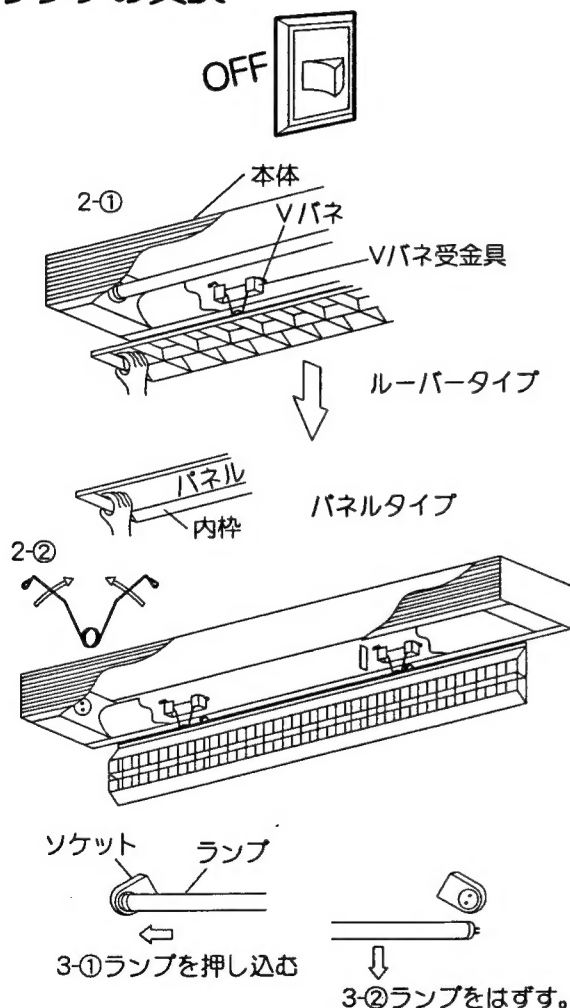
●ランプ交換について：ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。
器具にあったワット数のランプをお求めください。

⚠注意

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、または
ハンカチやタオル等を使って交換してください。　**★火傷の原因となります。**
●濡れた手で触らないでください。　**★感電事故の原因となります。**

●ランプは乱暴に扱わないでください。　**★ランプが割れてけがをする恐れがあります。**
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると、不点灯や点灯不良（チラつきや立ち消えなど）の原因となります。また、インバータの異常発熱などによる事故、故障の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

1. スイッチを切ります。

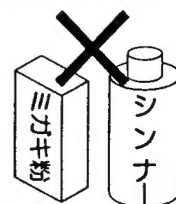
2. カバーをはずします。
①カバーの両端を両手で持ってゆっくり下に引き下げます。
パネルタイプの場合は両端のパネルと内枠の間に
指を入れてゆっくり下に引き下げます。
②Vバネ片側の2箇所をすぼめてVバネ受金具からはずして
ください。

3. ランプをはずします。
①片方のソケットにランプを押し込んでください。
②押し込んだ反対側のランプからはずしてください。

4. 新しいランプをセットし、カバーを取り付けます。
裏面の『●取り付け方』の「7.ランプをセットします。」と
「8.カバーを取り付けます。」の項をご参照ください。

⚠注意 ❗ ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れて「ケガ」をする恐れがあります。

◆お手入れのしかた

1．スイッチを切ります。
2．柔らかい布に石けん水を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4．最後に乾いた柔らかい布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の品名**(器具本体のラベルでご確認ください)、**故障の状況**、**ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。